

2027年3月期 第1四半期決算

(2026年4月1日～2026年6月30日)

IDEC株式会社

証券コード: 6652

2026年8月6日

01 — 2027年3月期 第1四半期の業績

売上

売上高 **214** 億円（前年同期比 +36.0%）

- グローバルで半導体装置向けを中心に受注が拡大している影響もあり、各地域、製品群で売上高が増加し、想定を上回る着地

利益

営業利益 **24** 億円（前年同期比 +656.4%）

利益率 **11.5**%

四半期純利益※ **47** 億円（前年同期比 +922.0%）

利益率 **22.2**%

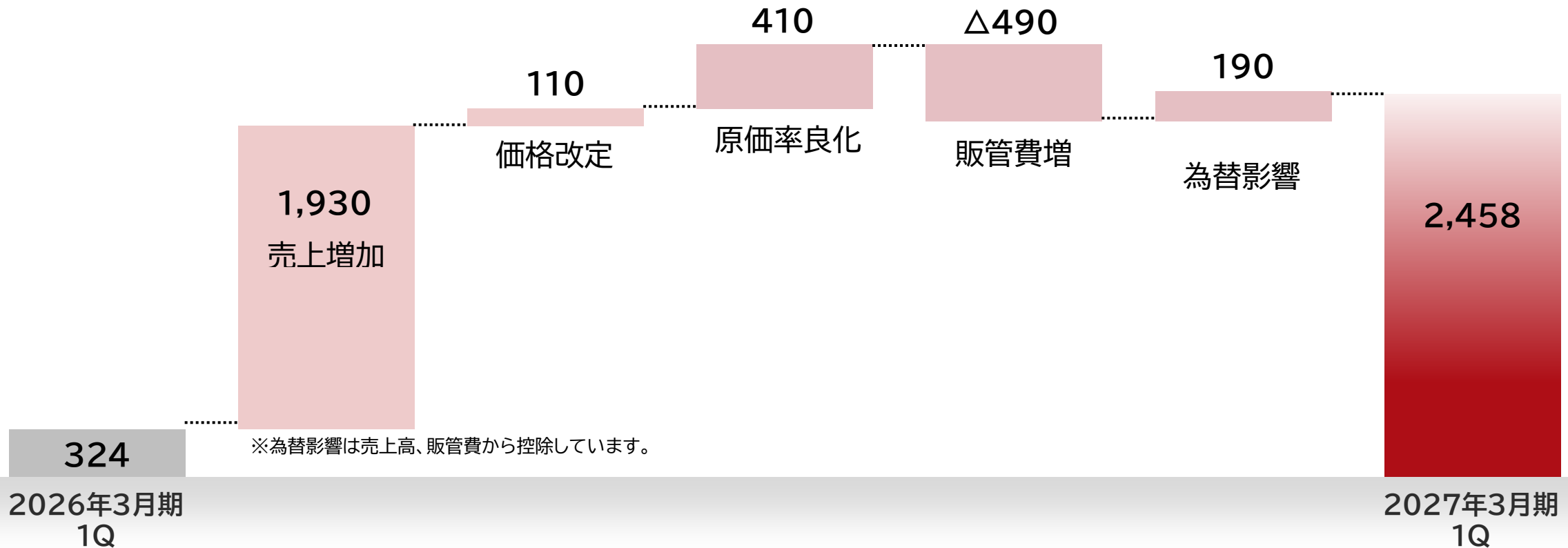
※親会社株主に帰属する四半期純利益

- 増収の影響により、利益が大幅に伸長
- 米国旧本社土地・建物の譲渡などにより、特別利益を約41億円計上

単位:百万円 ※百万円未満切り捨て	2026年3月期 1Q		2027年3月期 1Q		
	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比
売上高	15,736	100.0%	21,405	100.0%	+36.0%
売上総利益	6,643	42.2%	9,735	45.5%	+46.5%
販売費及び一般管理費	6,318	40.2%	7,277	34.0%	+15.2%
営業利益	324	2.1%	2,458	11.5%	+656.4%
経常利益	627	4.0%	2,530	11.8%	+303.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	465	3.0%	4,754	22.2%	+922.0%
1株当たり四半期純利益 (潜在株式調整前)	15.77円	—	160.69円	—	+144.92円
米ドル平均レート(円)	144.60円		159.57円		+14.97円
ユーロ平均レート(円)	163.81円		185.40円		+21.59円
人民元平均レート(円)	19.99円		23.44円		+3.45円

営業損益変動要因

- 各地域、製品群で売上高が伸長し、価格改定効果が貢献
- 利益率の高い安全関連機器の構成比が向上したことに加え、米国の関税還付などの影響で原価率が良化
- 売上増加に伴う費用増や、インフレを背景とした労務費増により販管費は増加
- これらの結果、営業利益は前年同期比で約21.3億円増加



連結業績(四半期)



2026年3月期									2027年3月期		
単位:百万円 ※百万円未満切り捨て	1Q (4-6月)		2Q (7-9月)		3Q (10-12月)		4Q (1-3月)		1Q (4-6月)		
	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比
売上高	15,736	100.0%	18,374	100.0%	18,906	100.0%	19,950	100.0%	21,405	100.0%	+36.0%
売上総利益	6,643	42.2%	8,584	46.7%	8,377	44.3%	8,743	43.8%	9,735	45.5%	+46.5%
販売費及び一般管理費	6,318	40.2%	6,298	34.3%	6,608	35.0%	7,005	35.1%	7,277	34.0%	+15.2%
営業利益	324	2.1%	2,286	12.4%	1,769	9.4%	1,738	8.7%	2,458	11.5%	+656.4%
経常利益	627	4.0%	2,282	12.4%	2,003	10.6%	1,656	8.3%	2,530	11.8%	+303.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	465	3.0%	1,290	7.0%	1,130	6.0%	987	4.9%	4,754	22.2%	+922.0%
1株当たり四半期純利益 (潜在株式調整前)	15.77円	－	43.71円	－	38.30円	－	33.44円	－	160.69円	－	

仕向地別の売上状況

単位:百万円 ※百万円未満切り捨て (構成比)	2026年3月期 1Q	2027年3月期 1Q	前年同期比
日本	5,444 (34.6%)	6,749 (31.5%)	+24.0%
海外	10,291 (65.4%)	14,656 (68.5%)	+42.4%
米州	3,055 (19.4%)	4,257 (19.9%)	+39.3%
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	3,400 (21.6%)	4,657 (21.8%)	+37.0%
アジア・パシフィック	3,835 (24.4%)	5,740 (26.8%)	+49.7%
合計	15,736 (100.0%)	21,405 (100.0%)	+36.0%

日本

- 半導体やロボット業界の需要の伸長などの影響により、売上は伸長

米州

- データセンター、半導体装置向け需要の伸長により、売上は好調に推移

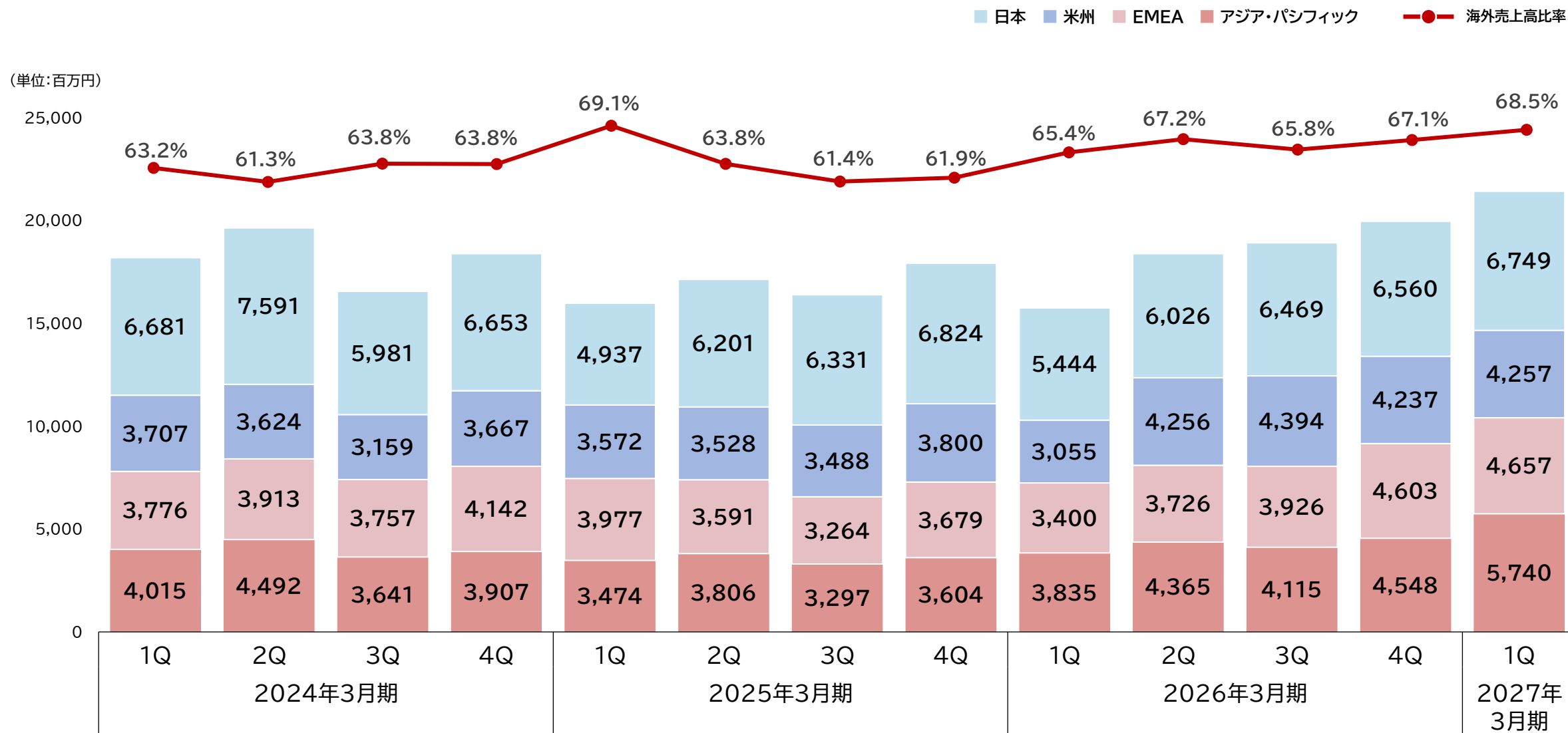
EMEA

- 欧州では、主要産業の需要落ち込みから徐々に回復基調に転じたことで、売上も増加傾向

アジア・パシフィック

- 中国における自動車や半導体業界などのスマートファクトリー化によるFA需要拡大により、売上は大きく伸長

仕向地別の売上状況(四半期)



※百万円未満切り捨て

製品別の売上状況

単位:百万円 ※百万円未満切り捨て (構成比)	2026年3月期 1Q	2027年3月期 1Q	前年同期比
HMI事業	7,554 (48.0%)	10,322 (48.2%)	+36.6%
インダストリアル コンポーネンツ事業	2,905 (18.5%)	4,000 (18.7%)	+37.7%
オートメーション& センシング事業	1,504 (9.6%)	2,087 (9.8%)	+38.8%
安全・防爆事業	2,742 (17.4%)	4,022 (18.8%)	+46.7%
システム	1,029 (6.5%)	972 (4.5%)	△5.5%
合計	15,736 (100.0%)	21,405 (100.0%)	+36.0%

HMI

- FA向け、特に半導体製造装置向けの需要が牽引した結果、産業用スイッチの売上が堅調に推移

インダストリアル コンポーネンツ

- 主力市場であるアジア・パシフィック、北米市場において、制御用リレーの売上が伸長

オートメーション& センシング

- 主力製品であるプログラマブルコントローラにおいて、主要市場である北米が堅調に推移し、OEM先への出荷も伸長

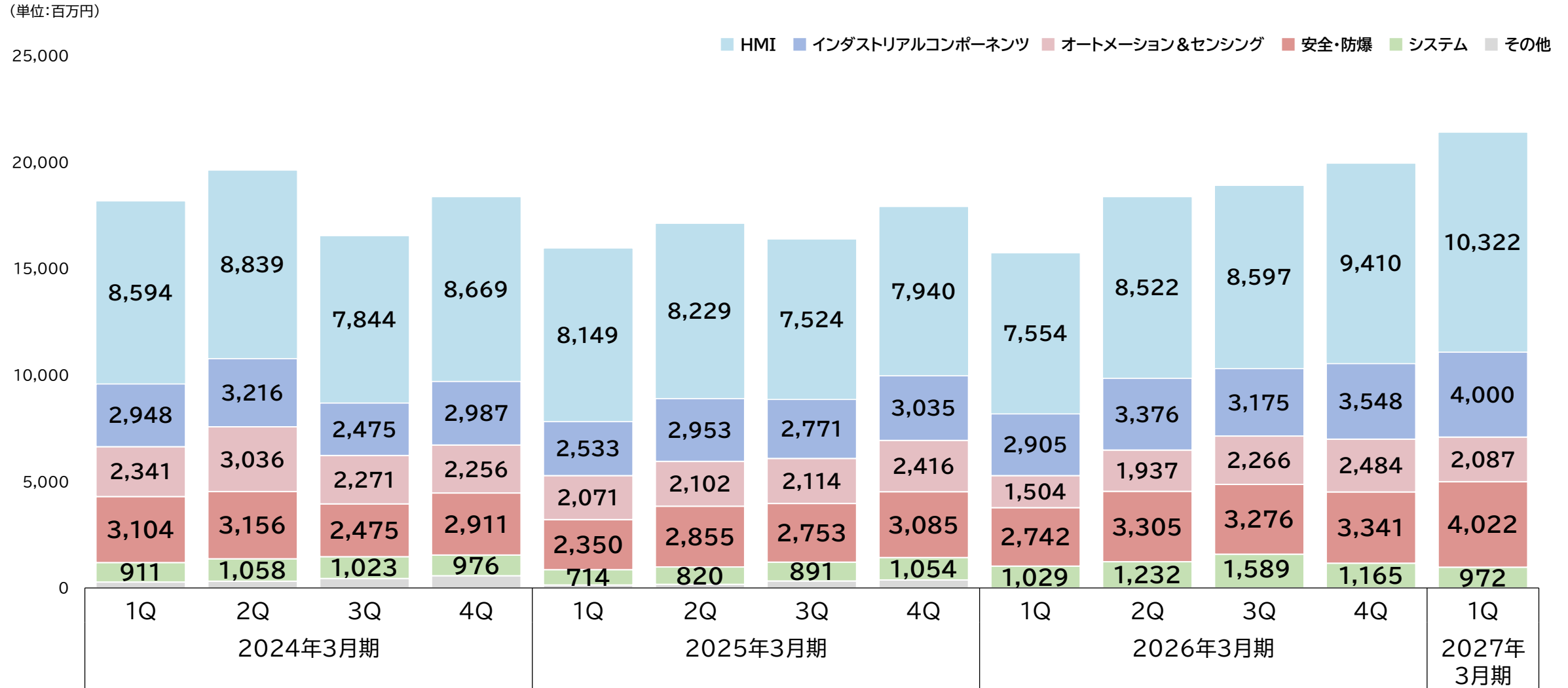
安全・防爆

- 主力市場である日本、アジア・パシフィックにおいて、特に中国における安全関連機器の売上が堅調に推移

システム

- 日本、アジア・パシフィックにおいて、半導体製造設備・物流関連設備等の制御盤の売上が減少

製品別の売上状況(四半期)



※百万円未満切り捨て

※ IDECシステムズ & コントロールズ株式会社(太陽光発電事業)の売却等により、2026年3月期から「その他」は廃止

- AI投資に関連して、半導体製造装置向けの投資が拡大しており、その他の各業界も需要は好調

—:横ばい ○:拡大 ◎:大きく伸長

2027年3月期の見通し		日本	米国	欧州	中国	APAC
工作機械 	中国や日本を中心に、グローバルで成長が見込まれる。	○	○	○	◎	○
半導体 	AI投資に関連して半導体製造装置向けの投資も急増し、各地域で高い成長を見込む。	◎	◎	○	◎	○
ロボット 	米国や中国を中心に、グローバルで一定程度の成長が見込まれる。	○	○	—	○	○
自動車 	中国では自動車関連投資が増加傾向。	—	—	—	○	○
特殊車両 	建設機械、マテハン向け装置、防衛関連の各業界とも回復傾向。	—	—	○	○	
AGV・AMR 	引き続き、グローバルで力強い成長が続く見込み。	○	○	○	◎	

- 受注高、受注残高ともに、各地域において前年同期比で大幅に増加
- 受注高は過去最高額を更新

単位:百万円 ※百万円未満切り捨て	2026年3月期 1Q		2027年3月期 1Q			
	受注高	受注残高	受注高	前年同期比	受注残高	前年同期比
日本	6,541	5,985	9,782	+49.5%	9,049	+51.2%
米州	3,557	3,191	4,997	+40.5%	4,146	+29.9%
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	2,989	7,086	5,450	+82.3%	8,524	+20.3%
アジア・パシフィック	2,421	3,269	5,390	+122.6%	5,870	+79.6%
合計	15,510	19,532	25,620	+65.2%	27,591	+41.3%

受注状況(四半期)

- 日本では、前第4四半期から半導体製造装置向けの需要が受注を牽引し、第1四半期も受注が拡大
- EMEAの受注も回復しており、アジア・パシフィックは、中国で引き続き受注が好調なことから高水準で推移

2026年3月期									2027年3月期	
単位:百万円 ※百万円未満切り捨て	1Q (4-6月)		2Q (7-9月)		3Q (10-12月)		4Q (1-3月)		1Q (4-6月)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
日本 (太陽光発電事業を除く)	6,541	5,985	6,875	6,168	6,621	5,627	8,282	6,605	9,782	9,049
米州	3,557	3,191	3,953	2,929	4,302	2,873	4,706	3,392	4,997	4,146
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	2,989	7,086	3,767	7,072	4,675	7,738	4,812	7,813	5,450	8,524
アジア・パシフィック	2,421	3,269	3,007	2,591	3,451	2,665	6,620	5,564	5,390	5,870
合計	15,510	19,532	17,604	18,762	19,050	18,906	24,420	23,376	25,620	27,591

連結貸借対照表

単位:百万円 ※百万円未満切り捨て	2026年3月期 (前会計年度)	2027年3月期 (6月末)	前会計年度比 増減
流動資産	53,312	56,607	+3,295
固定資産	60,259	60,097	△162
流動負債	27,065	29,261	+2,195
固定負債	16,586	13,506	△3,080
純資産	69,920	73,938	+4,018
総資産	113,572	116,705	+3,133
自己資本比率	61.0%	63.0%	+2.0%

資産

- 現金及び預金が増加したことなどから、総資産は前期末比で約31.3億円増加

負債

- 未払法人税等や仕入債務などが増加した一方、借入金が減少したことなどから、負債は前期末比で約8.8億円減少

純資産

- 利益剰余金や為替換算調整勘定が増加したことなどから、純資産は前期末比で約40.1億円増加

連結キャッシュ・フロー

単位:百万円 ※百万円未満切り捨て	2026年3月期 1Q	2027年3月期 1Q	前年同期比
営業CF	1,795	3,428	+1,633
投資CF	△857	3,671	+4,529
FCF ※フリーキャッシュ・フロー	937	7,100	+6,162
財務CF	△3,072	△4,839	△1,766
現金及び現金同等物の 期末残高	16,394	20,748	+4,354

営業CF

- 売上拡大による利益増加に加え、売上債権の減少及び仕入債務の増加等により、約34.2億円

投資CF

- 米国旧本社の土地・建物の譲渡、新本社への投資等により、約36.7億円

財務CF

- 配当金の支払い及び有利子負債の返済により、約△48.3億円

02 — 2027年3月 通期業績予想



2027年3月期 通期業績予想



- 外部環境を踏まえた業績予想の見直しに時間を要していることから、現時点では業績予想を据え置き
- 今後、受注動向や為替影響、投資の必要性などを踏まえ、業績への影響を慎重に見極め、確定次第、公表予定

単位:百万円 ※百万円未満切り捨て	2026年3月期		2027年3月期		
	実績	売上比	予想	売上比	前期比
売上高	72,967	100.0%	75,500	100.0%	+3.5%
売上総利益	32,349	44.3%	35,200	46.6%	+8.8%
販売費及び一般管理費	26,230	35.9%	28,000	37.1%	+6.7%
営業利益	6,118	8.4%	7,200	9.5%	+17.7%
経常利益	6,569	9.0%	6,750	8.9%	+2.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,873	5.3%	6,000	7.9%	+54.9%
1株当たり当期純利益 (潜在株式調整前)	131.22円	—	203.25円	—	+72.03円
米ドル平均レート(円)	150.67円		150.00円		△0.67円
ユーロ平均レート(円)	174.64円		180.00円		+5.36円
人民元平均レート(円)	21.22円		21.00円		△0.22円

2027年3月期 通期業績予想

単位:百万円 ※百万円未満切り捨て (構成比)	2026年3月期	2027年3月期	
	実績	予想	前期比
HMI事業	34,085 (46.7%)	35,200 (46.6%)	+3.3%
インダストリアルコンポーネンツ事業	13,005 (17.8%)	13,000 (17.2%)	△0.0%
オートメーション&センシング事業	8,193 (11.2%)	8,800 (11.7%)	+7.4%
安全・防爆事業	12,665 (17.4%)	13,400 (17.7%)	+5.8%
システム	5,016 (6.9%)	5,100 (6.8%)	+1.7%
合計	72,967	75,500	+3.5%
国内売上高	24,500	25,400	+3.7%
海外売上高 (海外売上高比率)	48,466 (66.4%)	50,100 (66.4%)	+3.4% (一)

- 持続的な成長実現に向けた各種投資を推進

単位:百万円 ※百万円未満切り捨て	2026年3月期	2027年3月期 (予想)	前期比
設備投資額	5,937	4,100	△30.9%
減価償却費	3,997	4,600	+15.1%
研究開発費	2,945	3,300	+12.1%

設備投資

- 各種システム(ERP、SCPなど)導入、ITセキュリティ強化、米国新拠点への設備投資は、2026年3月期までに概ね完了
- 2027年3月期は41億円の予想

減価償却

- 2026年3月期までの設備投資に関する減価償却費を、2027年度3月期より計上

通貨	為替前提	1円変動による影響額 ※人民元は0.1円変動の影響額	
		売上高	営業利益
米ドル	150円	120百万円	10百万円
ユーロ	180円	90百万円	7百万円
人民元	21円	40百万円	5百万円

參考資料

新生IDEC

顧客中心のビジネス構造へ転換し 市場変化への対応力を向上

顧客中心のビジネス構造

- 顧客ニーズに対応するグローバル体制
- 顧客課題を解決するソリューション事業拡大

One IDECの実現

- 事業と拠点のグローバル最適化
- デジタルを活用した顧客満足と効率化を両立するSCMの確立
- One IDECを支える体制整備

2028年3月期 目標

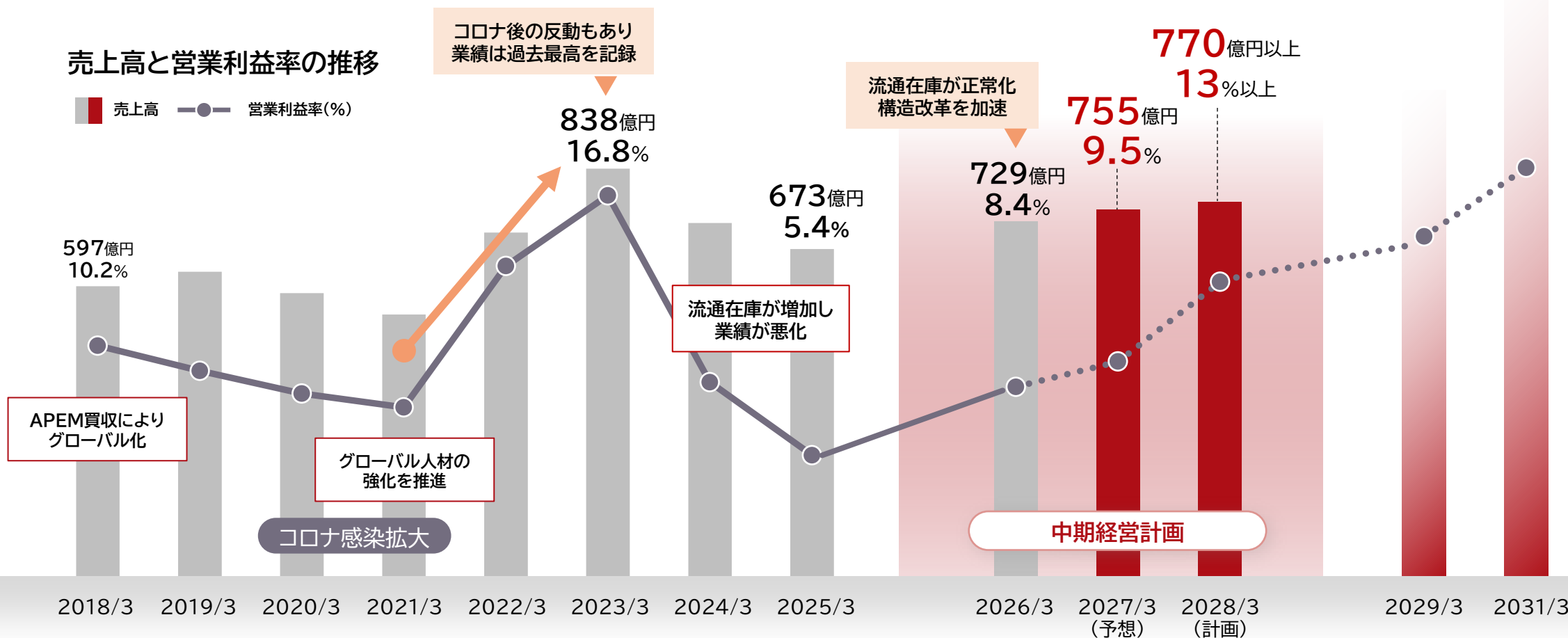
売上高 **770** 億円以上

営業利益率 **13** %以上

ROIC **7** %以上

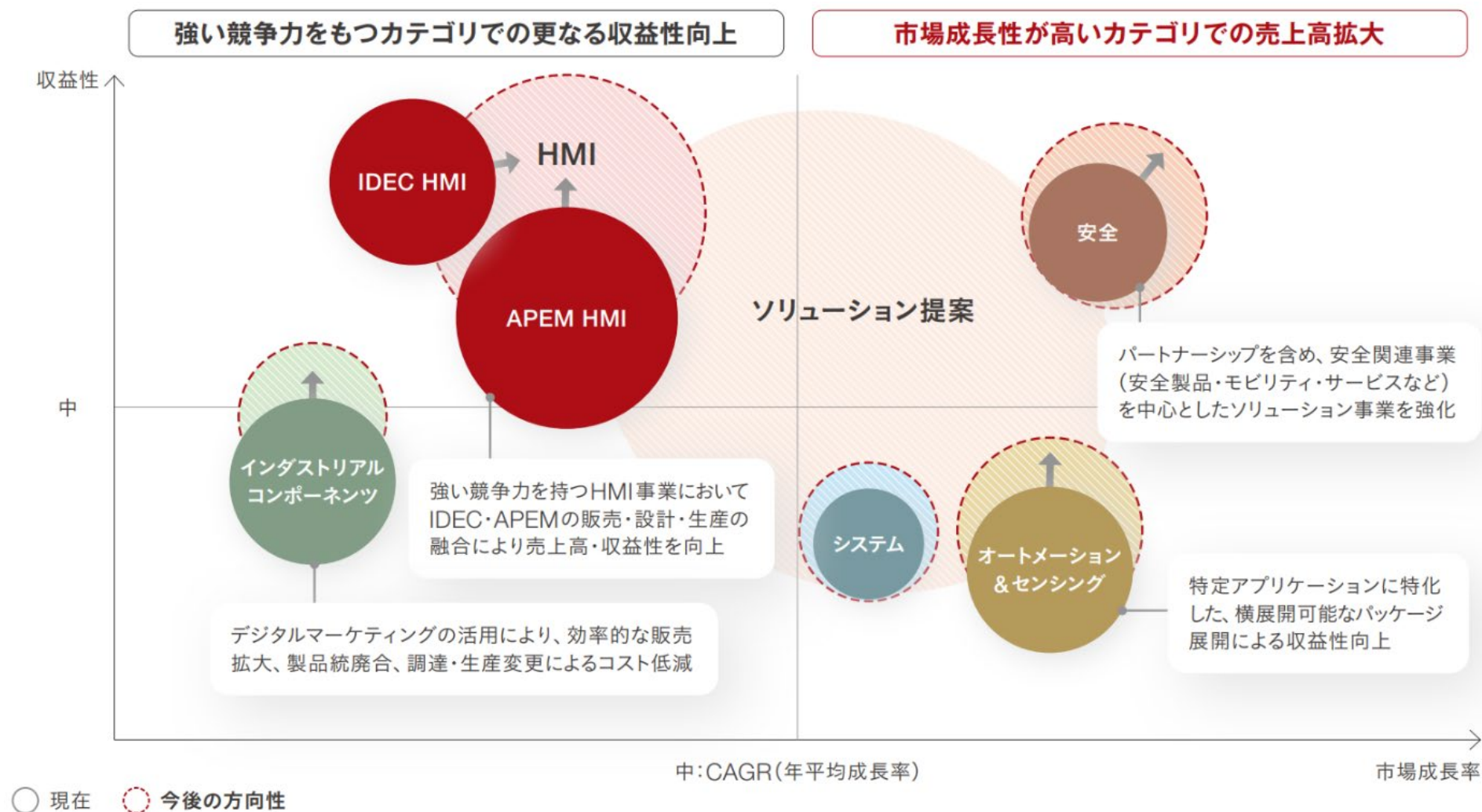
売上高と営業利益率の推移

■ 売上高 ● 営業利益率(%)



事業戦略：事業のポートフォリオ

- 強い事業の収益性拡大と、市場成長の高いカテゴリでのソリューションを強化



HMI

- 制御用操作スイッチ
- ジョイスティック
- 表示灯
- プログラマブル表示器
- セーフティコマンド

IDEC



APEM



インダストリアル コンポーネンツ

- 端子台
- 制御用リレー/ソケット
- スwitchング電源
- サーキットプロテクタ
- 産業用LED照明



オートメーション& センシング

- プログラマブルコントローラ
- センサ
- アシストホイールドライブ (AWD)
- セーフティホイールドライブ (SWD)
- 自動認識機器



安全・防爆

- 安全関連機器
 - ・非常停止用押ボタンスイッチ
 - ・イネーブルスイッチ
 - ・安全スイッチ
 - ・セーフティレーザスキャナ など

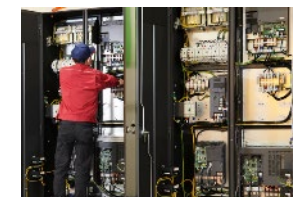


- 防爆関連機器



システム

- 制御盤
- 協働ロボットシステム
- セキュリティシステム
- その他各種システム



この資料には一部当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。

従って、実際の業績などは、今後さまざまな要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

IDEC株式会社
経営戦略企画本部
TEL :06-6398-2505
FAX :06-6398-2587

